

久保台公園まつ 10月28日(日)、雨天順延での開催 でしたが、多くのお客さまで久保台公園 が賑わいました。(例年は春の開催) 地元の農家さん栽培のさつまいもでつ

地元の農家さん栽培のさつまいもでつくった焼き芋、畑でとれた青菜を添えた豚汁など、この時期ならではの味が大人気。熊野森の木の枝の輪投げや「竹ポックリ」に夢中で取り組む小さな子、お友達と誘い合って来た中学生、近隣の方々によるフリーマーケットでお買い物を楽しむご夫婦など、幅広い年代の方が訪れました。

久保台公園まつりが、地域の自然からの恵みを紹介しつつ、地域の方々との結びつきを深める場となれれば嬉しい限りです。 (森野わかば)



# 畑だより(私の体験記)



子どもの頃、よく草むしりをしました。家の畑は作業にあまり手が回らず、雑草を育てている感じでした。 それから数十年。里山を守る会の畑で、草むしり以外 の作業も子供たちと共に楽しく体験しています。

今年は、ジャガイモ、トマト、キュウリ、茄子、 ピーマン、ししとう、大根、小松菜、ほうれん草等、 収穫できました。それぞれ育ちが良く、特に大根は豊 作でした。

水やり回数やネットでの保護、輪作等、毎回いろん な工夫や改良を重ねています。時々、土から顔を出す ミミズも、大きくて元気でした。









(里のきり)



# 10月1日 何年かぶりの強い台風で 久保台公園の大きな樹が倒れる



南側中程のベンチ傍にあった樹です。

久保台公園は建物と建物との間の風の通り道にあた る位置に有り、台風24号の風速30m以上の強風に堪え られずに倒されようです。2日後には高津区の道路公園 センターにより裁断され整理されました。

熊野森でも倒れこそしなかった樹も弱い枝先が多く 落とされ、そこら中に散らばっていました。

ターザンの樹は太めの枝が折れていましたが、その向 こうに可愛いキノコが顔を出していました。









#### 里山を守る会 定例活動







毎月第三日曜日9時30分から12時頃まで、主に久保台公園、熊野 森緑地で掃除、剪定、草刈り等を行っています。公園に訪れた人達 が楽しく、心地よく過ごすには、どの木を残すか。草、花も昆虫の ために残してあげたい(刈り残しで無い)と思う人もいる中で話合い ながら、和気あいあい、言いたいこと言いながらの作業です。

「おもてなし」が言われていますが、自然に接し、心づかい、美 に対する思いを育む体験の場でもあるでしょう。楽しい昼食付き。

(いろはもみじ)















末長熊野森緑地のスナップ









#### \_\_\_\_\_\_ 「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」第19回総会の報告



19回目の総会を迎えたこの時、2000年設立当初の頃を思い起こしてみました。

2007年頃、『久本薬医門公園』ができるきっかけとなった、旧岡家跡地を公園にしようと運動 をしました。その前、2004年頃から、久本山(熊野森)にあるターザンの木を守ろうと働きかけ ることにより『久本山ターザンの木緑地』ができ、現在は『久本山ターザンの木緑地愛護会』を作 り、活動しています。

当初始めた「自然を守る」活動は現在も続いています。生息している植物の保護・育成へと展開 して、活動精神を忘れず楽しい活動を続けています。

2018年4月15日「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」第19回総会を、末長熊野森緑地近くのマン ション集会室を借り、開催しました。

総会では、昨年度の活動及び決算報告がされ、そして、今年度の活動計画案と予算案が提出され、 全て承認されました。

総会後には、熊野森産ヨモギでヨモギ団子を作り、美味しく頂くことができました。

(やよいもも)

## 2019年6月までの活動計画

◆定例作業(原則第3日曜日):

2019年3月17日、4月2日、5月19日、6月16日

◆活動場所: ・末長久保台公園 (午前9時半~10時)

・久本山ターザンの木緑地

·末長熊野森緑地 (午前10時~12時頃)

### 2019年度会費 (1,000円) の納入について

下記振込み要領で納入をお願いいたします。

- ① ゆうちょ銀行でのお振込みの場合 振込口座 記号 10260 番号 63488511 名前 カワサキ タマキュウリョウノサトヤマヲマモルカイ
- ② ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みの場合 金融機関名 ゆうちょ銀行 振込口座 店名 〇二八 (読み ゼロニルチ) 店番 028

預金種別 普通預金 口座番号 6348851

#### 川崎・多摩丘陵の里山を守る会

【お問合せ・連絡先】 URL http://www.k-satoyama.org E-mail info@satoyama.org



(2019年2月発行)